

平成27年度 事業報告書

認定NPO法人TSUBASA

1 事業の成果

平成27年度に力を入れて取り組みたい事業は次の通りでした。

- ①「バードライフアドバイザー認定講座（以後BLA）」の開始
- ②「認定NPO法人化」「埼玉県指定NPO法人化」しての1年
- ③里親会に力を注ぐ
- ④施設1階で営利事業及びバードランを試行的に開始
- ⑤その他

①BLAは全国主要都市を回り、愛鳥家様に3級のテーマ「鳥と私が幸せになる」ための講義を通して、TSUBASAの活動や考え方をお伝えできたと思います。

②認定及び指定NPO法人化などをを受けて寄付金への理解をいただけたことと、組織としての評価が上がったことに由来すると思われる大学、高校及び専門学校機関との連携が目立つ年となりました。

③里親会は昨年度以上に開催頻度を上げながら、かつHPの改定や情報発信に努めました。結果として、小型鳥から大型鳥まで幅広く里親様が見つかりました。

しかし反面レスキューや引き取りの実施や相談も多かったです。

④来訪者の確保を含め、一定の成果を得られましたが、引き続き効果等について検証を行っていきたいと考えています。

⑤上記以外に多岐にわたる活動を行い、成果が出た年でもありましたが、人員不足などの課題も見えてきた年でもありました。

2 事業の実施に関する事項（平成27年1月1日～平成27年12月31日）

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
(1) 鳥類適正飼養に関する教育啓蒙活動	<ul style="list-style-type: none"> ・愛鳥塾 ・同鳥会 ・バスツアー ・高齢者施設訪問 ・セミナー・フォーラム・シンポジウム ・バードライフアドバイザー認定講座 ・タリミーティング ・リーフレット設置、季刊誌の作成等 ・バードラン 	通年	埼玉県新座市及び全国	4名	全国の愛鳥家・動物保護に関心を持つ方 2000名	6,423

	トップセミナー	11/25	埼玉県 大宮	1名	埼玉 県の 法人	100 名	
(2) 鳥類の保護 事業	・里親会（MTB）開催 ・レスキュー引き取り事業 ・ボランティア体験ツアー	1月から 12月ま で定期 開催(別 紙参照)	埼玉県 新座市	6名	全国 の愛 鳥家	1500 名	10,439
(3) 鳥類飼育、 公衆衛生に関する 出版物刊行事業	飼鳥のペレット読本 鳥種別リーフレット	通年	埼玉県 新座市	4名	獣医 師他	550 名	610
(4) 鳥類の飼 養・疾病・食餌 に関する調査	健康管理に係る食餌、 気温の調査	毎日	埼玉県 新座市	3名	全国 の愛 鳥家	—	261
(5) 青少年に 対する動物愛護 精神啓蒙 活動	・実習生の受け入れ ・特別授業 ・学生インタビュー	随時	埼玉県 新座市	4名	学生 一般	500 名	434
(6) 国内外に 於いて鳥類のお かかれている環境 の現況視察事業	H27年度は活動実績な し (※支出額は昨年活動時の 未払金)	—	—	—	—	—	219
(7) ペット 用品、飼料及び 装身具の売買、 製造、及び 輸出入業務	鳥の餌、オモチャなどの 販売	随時	埼玉県 新座市	3名	施設 来訪 者	200 名	1,128
(8) 動物病院 施設及び動物宿 泊施設の 経営	H27年度は活動実績な し	—	—	—	—	—	—
(9) ペットに 係る飼養・食餌 以外の物品販売 業	・書籍 ・カレンダー ・コーズリボンなど	随時	埼玉県 新座市	3名	施設 来訪 者	200 名	316

(2) その他の事業 なし

3 各事業の活動内容等

(1) 事業名 鳥類の適正飼養に関する教育啓蒙事業

1 : バードライフアドバイザー 3級認定講座

開催地、開催日

東京：1/23, 2/9, 3/6（3部構成）＝1回

東京：4/25, 福岡：5/30, 愛知6/27, 埼玉：7/19,

宮城：7/25, 埼玉：8/16, 北海道：9/21, 大阪：11/14,

愛媛：11/21, 神奈川：11/28, 東京12/19= 1 1 回

合 計 1 2 回

担 当 松本 (NPO法人TSUBASA代表理事)

内 容 日本で唯一の飼い鳥に限定した認定講座である「バードライフアドバイザー認定講座」を開催し、愛鳥家に3級のテーマ「鳥と私が幸せになる」ための講義を通して、TSUBASAの活動や考え方をお伝えしました。

受講者 4 7 1 名

2：鳥類臨床研究大会出展

日 時 2015年2月11日/10月11日

担 当 望月、武井 (NPO法人TSUBASA職員)

内 容 獣医師のための勉強会にて出展を行い、TSUBASA出版における書籍などの販売や活動を知ってもらうための発信を行った。

参加人数 約 100 名

3：「バードライフアドバイザー特別講座

(歓迎！！ ケン・マッコート氏来日記念)

日 時 2015年2月16日 18:00～21:00

担 当 松本 (NPO法人TSUBASA代表理事)

内 容 アメリカにおけるトレーニングの専門家、ケン・マッコート氏の来日を記念し、BLA講座受講者の特別講義を行った。

人 数 29 名

4：TSUBASAフォーラム

日 時 2015年3月8日

担 当 松本 (NPO法人TSUBASA代表理事)、

涌井 (NPO法人TSUBASA事務局長)、武井 (NPO法人TSUBASA職員)

内 容 総会と同時開催にて、団体の活動を知っていただくため職員が講演を行いました。

講演①「幸せの黄色い鳥」武井

講演②「レスキュー団体としての+α」涌井

講演③「人・鳥・社会の幸せのために」松本

参加人数 77 名

5：For Better Communication with Your Bird1 (コミュニケーションセミナー1)

日 時 2015年3月14日 13:15～16:15

担 当 涌井 (NPO法人TSUBASA事務局長)

講 師 D・I・N・G・O様

内 容 鳥と人のコミュニケーション上で起こる誤解について、科学的に説明を交えて講演していただきました。

参加人数 15 名

6：名古屋トリコレクション

日 時 2015年3月21日 10:00～17:00

担 当 松本 (NPO法人TSUBASA代表理事)

涌井 (NPO法人TSUBASA事務局長)

内 容 名古屋で開催された鳥クリエイター雑貨即売会にて、講演を

行いました。

参加人数 約 80 名

7 : 新座市観光協会バスツアー

日 時 2015 年 3 月 28 日 13:00~14:00

担 当 涌井 (NPO法人TSUBASA事務局長)

内 容 新座市が主催するバスツアーの一環で、市民の皆さまに施設を
ご案内しました。

参加人数 15 名

8 : For Better Communication with Your Bird2 (コミュニケーションセミナー2)

日 時 2015 年 4 月 11 日 13 : 15~16:15

担 当 涌井 (NPO法人TSUBASA事務局長)

講 師 D・I・N・G・O様

内 容 鳥たちに生活の中で日常的に起こるストレスを受け入れてもらい、社
会を広げてもらう (社会化) ことについてお話しいただきました。

参加人数 27 名

9 : 愛鳥塾「アメリカ研修記～毛引きの鳥たち～」

日 時 2015 年 4 月 18 日 13:00~16:00

担 当 涌井 (NPO法人TSUBASA事務局長)

講 師 同上

内 容 アメリカの鳥たちの毛引きについて対策や考え方を交えてお伝えし
ました。

参加人数 26 名

10 : 愛鳥塾「鳥と暮らすための基礎」

日 時 2015 年 5 月 2 日 13:15~14:15

担 当 望月 (NPO法人TSUBASA職員)

講 師 同上

内 容 専門学校の授業でも話す飼育の基礎についてお伝えしました。

参加人数 12 名

11 : For Better Communication with Your Bird3 (コミュニケーションセミナー3)

日 時 2015 年 5 月 17 日 13 : 15~16:15

担 当 涌井 (NPO法人TSUBASA事務局長)

講 師 D・I・N・G・O様

内 容 人の望むことを鳥たちに正しく伝える方法について講演いただきま
した。

参加人数 20 名

12 : 鳥の気持ちを知るためのトークセッション

日 時 2015 年 6 月 6 日 13:15~14:15

担 当 松本 (NPO法人TSUBASA代表理事)

講 師 アニマルコミュニケーター様

内 容 鳥達と双方向のコミュニケーションを取るにはどうしたら
いいかトークセッション形式でお話ししました。

参加人数 20 名

13 : オウムとインコの日慰霊祭

日 時 2015年6月14日

内 容 オウムとインコの日を記念して、亡くなった鳥達の供養し
そして、今いる鳥達のために開催しました。

- ・動物慰霊祭
- ・フリーマーケット
- ・法話
- ・BLA1級模擬講座

担 当 松本（NPO法人TSUBASA代表理事）、
塩谷（NPO法人TSUBASA副代表理事）、
木村（NPO法人TSUBASA理事）

講 師 松本、塩谷、木村、村中山福壽院観音寺 住職様

参加人数 50名

14 : 愛鳥塾「鳥さんの食事について考える」

日 時 2015年6月21日 13:15~14:15

担 当 松本（NPO法人TSUBASA代表理事）

講 師 Sunny Kitchen代表様

内 容 鳥さんの日々の食事について正解はないながらも、考え方や
アイデアについて皆様と意見交換を行いました。

参加人数 18名

15 : エキゾチックペット研究会出展

日 時 2015年6月28日

担 当 松本（NPO法人TSUBASA代表理事）

内 容 当団体で販売を行っている物品を、獣医師向けの勉強会で
販売しました。

参加人数 250名

16 : 同鳥会 ラブバード

日 時 2015年7月4日 13:00~16:00

担 当 望月（NPO法人TSUBASA職員）

内 容 鳥達の社会を広げ、飼い主様同士の情報交換の場である
バードランに特定の鳥だけが入れる日を設定しています。
今回は、ラブバード（コザクラ、ボタン）のみ参加 possible の会を
行いました。

参加人数 6名

17 : D・I・N・G・O One Day セミナー

日 時 2015年7月18日 13:15~16:15

担 当 涌井（NPO法人TSUBASA事務局長）

講 師 D・I・N・G・O様

内 容 行動学についてクリッカーを交えて、原理や使い方考え方の
基礎を教えてくださいました。

参加人数 17名

18 : 愛鳥塾「親子で作る鳥さん用おもちゃ」

日 時 2015年8月15日 12:30～15:00
担 当 井伊 (NPO法人TSUBASA理事)
講 師 TSUBASAボランティア様
内 容 鳥たちにおもちゃを与える意義や危険についてお話いただき、
そのうえで、親子様で実際におもちゃを作っていただきました。
参加人数 15名

19：アニマルコミュニケーション基礎

日 時 2015年8月22日 13:15～14:45
担 当 涌井 (NPO法人TSUBASA事務局長)
講 師 アニマルコミュニケーター様
内 容 鳥達の気持ちに近づくための考え方についてお伝えいただきました。
参加人数 18名

20：ぴいちゃん工房一眼レフ教室

日 時 2015年9月12日 12:30～15:00
担 当 涌井 (NPO法人TSUBASA事務局長)
講 師 TSUBASAボランティア様
内 容 一眼レフで鳥達を撮る技術について実践を交えて
お伝えいただきました。
参加人数 8名

21：同鳥会 オカメインコ

日 時 2015年9月13日 13:00～16:00
担 当 望月 (NPO法人TSUBASA職員)
内 容 鳥達の社会を広げ、飼い主様同士の情報交換の場である
バードランに特定の鳥だけが入れる日を設定しています。
今回は、オカメインコのみ参加可能の会を行いました。
参加人数 13名

22：リハぷらざ志木高齢者施設訪問

日 時 2015年9月16日 13:15～14:15
担 当 望月、武井 (NPO法人TSUBASA職員)
内 容 鳥達を、高齢者施設へ連れて行き団体の活動を知って
いただくと共に、鳥達を身近に感じていただく活動を行いました。
参加人数 10名

23：愛鳥塾「ペット屋はペットをペットとして見ているのか2」

日 時 2015年10月18日 13:15～14:15
担 当 塩谷 (NPO法人TSUBASA副代表理事)
講 演 同上
内 容 ペットショップの目線を見た動物たちを学ぶことで、思い込みや勘違
いを減らし、感情論だけではない動物について学ぶ愛鳥塾を行いました。
参加人数 18名

24：ジャパンバードフェスティバル (JBF) プレイベント

日 時 2015年10月18日 10:00～16:00
担 当 涌井（NPO法人TSUBASA事務局長）
内 容 我孫子市で開かれるJBFのイベントにてブース出展を
行いました。
参加人数 50名

25：同鳥会 初めての鳥さん会＋社会化プチセミナー

日 時 2015年10月25日 13:15～14:15
担 当 望月（NPO法人TSUBASA職員）
講 師 D・I・N・G・O様
内 容 鳥達の社会を広げ、飼い主様同士の情報交換の場である
バードランに特定の鳥だけが入れる日を設定しています。
今回は、バードランに来たことのない鳥さんを対象にしました。
同時開催で、DINGO様による社会化のセミナーを実施しました。
参加人数 15名

26：ジャパンバードフェスティバル

日 時 2015年10月31日 10:00～16:00
担 当 松本（NPO法人TSUBASA代表理事）、望月（NPO法人TSUBASA職員）
内 容 日本最大級の鳥の祭典JBFにて活動PRと物販を行いました。
参加人数 100名

27：ヤマザキ学園絆祭

日 時 2015年11月1日 13:15～14:15
担 当 松本（NPO法人TSUBASA代表理事）
講 演 ヤマザキ学園大学教授様
内 容 動物業界の未来を担う動物看護師さんを鳥好きにしたいと、
いうコンセプトの元、トークセッション等を行いました。
参加人数 100名

28：同鳥会 ヨウム会

日 時 2015年11月8日 13:00～16:00
担 当 望月（NPO法人TSUBASA職員）
内 容 鳥達の社会を広げ、飼い主様同士の情報交換の場である
バードランに特定の鳥だけが入れる日を設定しています。
今回はヨウムのみ参加可能の会を行いました。
参加人数 12名

29：埼玉県経営者協会 トップセミナー

日 時 2015年11月25日 14:00～14:30
担 当 涌井（NPO法人TSUBASA事務局長）、
井伊（NPO法人TSUBASA理事）、柴（NPO法人TSUBASA監事）
内 容 経営者を対象としたセミナー内で活動PRを
させていただきました。
参加人数 約100名

30：インコにTタッチセミナー

日 時 2015年11月26日 19:00～20:30

担 当 松本（NPO法人TSUBASA代表理事）、
涌井（NPO法人TSUBASA事務局長）
講 師 D・I・N・G・O様、ほか1名様
内 容 ボディタッチの適切な手法を意識して行うコミュニケーション
Tタッチについてご講演いただきました。
参加人数 28名

3 1 : For Better Communication with Your Bird1（コミュニケーションセミナー1）

日 時 2015年11月29日 13:15～16:15
担 当 涌井（NPO法人TSUBASA事務局長）
講 師 D・I・N・G・O様
内 容 鳥と人のコミュニケーション上で起こる誤解について、科学的に
説明を交えて講演していただきました。

参加人数 15名

3 2 : 第9回TSUBASAセミナー

日 時 2015年12月6日 13:00～16:00
担 当 松本（NPO法人TSUBASA代表理事）、
涌井（NPO法人TSUBASA事務局長）
講 師 滝沢犬猫鳥の病院院長様
動物ライター様
ヤマザキ学園大学教授様
内 容 当団体内で最も勉強色の強いセミナーの9回目を開催しました。
講演①「ペットロスとペット依存」滝沢犬猫鳥の病院院長様
講演②「伴侶動物品種論 鳥類」動物ライター様
講演③「飼鳥の色変わり品種を考える」ヤマザキ学園大学教授様

参加人数 78名

3 3 : For Better Communication with Your Bird2（コミュニケーションセミナー2）

日 時 2015年12月12日 13:15～16:15
担 当 涌井（NPO法人TSUBASA事務局長）
講 師 D・I・N・G・O様
内 容 鳥たちに生活の中で起こるストレスを受け入れてもらい、社会を広げ
てもらおう（社会化）ことについてお話しいたしました。

参加人数 15名

3 4 : 同鳥会 クリスマスカラーの鳥さん会

日 時 2015年12月13日 13:00～16:00
担 当 望月（NPO法人TSUBASA職員）
内 容 鳥達の社会を広げ、飼い主様同士の情報交換の場である
バードランに特定の鳥だけが入れる日を設定しています。
今回は赤、緑、黄色の鳥さんだけが参加可能としました。

参加人数 15名

3 5 : バードラン

日 時 随時（土）（日（祝））
担 当 望月（NPO法人TSUBASA職員）
内 容 施設内に併設されたバードランへ自分の鳥を連れてこられる。

一定の条件と予約が必要であり、飼い主同士の情報交換と鳥達の社会化を目的としている。

参加人数 200名（年間延べ）

36：季刊誌「とり村回覧板」発行

発行年月 2015年1月、7月

担当 松本（NPO法人TSUBASA代表理事）、
涌井（NPO法人TSUBASA事務局長）、
望月、武井（NPO法人TSUBASA職員）

37：助成金取得に関する活動

1 公益信託サントリー世界愛鳥基金「地域愛鳥活動助成部門」
→残念ながら選考にて採択されませんでした。

2 デンソーハートフル基金
→残念ながら選考にて採択されませんでした。

3 埼玉県NPO元気な街づくり助成事業
→残念ながら選考にて採択されませんでした。

(2) 鳥類の保護事業

保護するだけにとどまらず、新しい里親を探す活動も含まれます。

1 鳥の里親会（MTB:Meet the bird）開催

日時 1/25.2/22.3/22.4/26.5/31.6/28.7/26.8/9.9/29.10/24.11/23.12/19

参加人数 約200名

里親が決まった数：計28羽

2 引き取った羽数：計47羽

内訳：○37羽はレスキューによる

（飼い主不在/事前健康診断ができない/書類が出せない）

・（東京）1月：1種1羽（ボウシインコ）

原因：飼い主の死亡

・（東京）2月：2種3羽（ワカケ、コザクラ）

原因：飼い主の住まいの強制退去

・（愛知）11月：9種33羽

原因：ブリーダー希望の飼い主の多頭飼育崩壊

○10羽は一般家庭からの引き取り

（飼い主から直接事業を聞き、引き継ぎを行っている）

3 鳥のお世話に関するボランティア

日時：毎日 9:00～17:00（時間はボランティア様選択制）

延べ人数：計1305人

4 ボランティア体験ツアー

日時 2/8.2/15.3/1.3/15.4/12.5/9.7/5 12:15～13:00

担当 松本（NPO法人TSUBASA代表理事）

望月、武井（NPO法人TSUBASA職員）

内 容 これから、ボランティアを検討中の方に、ボランティアの事を知って頂くために実施します。

参加人数 26名

(3) 鳥類飼育、公衆衛生に関する出版物刊行事業

1 鳥類獣医師の集まりである「鳥類臨床研究会」にて作られた情報をもとに、鳥の種類別のリーフレットを作成販売しました。2015年は獣医師のみが、対象の販売となりました。

2 飼鳥のペレット読本

小鳥の病院BIRDHOUSE院長眞田直子先生に執筆していただき、書籍の製作販売を行いました。愛鳥家の方はもちろんのこと、獣医師の集まるイベントなどでの販売も行いました。

(4) 鳥類の飼養・疾病・食餌に関する調査研究、開発事業

毎日の施設の鳥達の健康管理を通して、飲水量、糞便検査、血液検査、気温の変動による体調の変化などをチェック。これらを愛鳥家の方々に愛鳥塾やブログにフィードバックし、よりよい適切な飼育環境を目指し、調査を実施。

(5) 青少年に対する動物愛護精神啓蒙動

日本で唯一の認定NPO法人として活動する飼い鳥の保護施設である当団体には、学校からの依頼により実習生を随時受け入れ、保護施設の清掃をはじめ飼い鳥との接し方、保定、治療や看護について、実践的な学びの場を提供している。本年は、認定NPO取得の効果もあるのか学校機関からの授業やインタビューなどの依頼も複数寄せられた。

平成 27 年度研修を受け入れを行った学校

- 1 学 校：東京コミュニケーションアート専門学校
- 2 学 校：日本ペット&アニマル専門学校
- 3 学 校：帝京科学大学
- 4 学 校：東京農業大学

平成 27 年度 特別授業並びにインタビューの依頼を受けた学校

1 武蔵美術大学（約 10 回）

内容：学生の卒業制作としてTSUBASAのPR動画の作成を行うため、インタビューを受けました。

2 武蔵大学（1 回）

内容：ソーシャルベディアの勉強として、認定NPO法人としてインタビューを受けました。

3 十文字学園女子大学（2 回）

内容：実践で働く女性職員を通して、将来の就職を考えることを

目的としたインタビューを受けました。

4 熊谷女子高等学校

内容：特別講演

将来の進路を考えるにあたり様々な業種の女性職員を迎えての
高校1年生を対象とした授業の依頼をいただきました。

5 ヤマザキ短期大学（1回）

内容：特別講義

動物について専門的に学ぶ学生に、鳥についてそしてTSUBASAの
活動についてお伝えしました。

6 東京コミュニケーションアート専門学校（2回）

内容：特別講義

動物について専門的に学ぶ学生に、鳥についてそしてTSUBASAの
活動についてお伝えしました。

7 日本ペット&アニマル専門学校（1回）

内容：特別講義

動物について専門的に学ぶ学生に、鳥についてそしてTSUBASAの
活動についてお伝えしました。

(6) 国内外に於いて鳥類のおかれている環境の現況視察事業
平成27年は実績なし

(7) ペット用品、飼料及び装身具の売買、製造、及び輸出入業務
鳥のための用品（ケージ、餌、おもちゃ等）が該当します。
本年より、営利事業を発足し鳥たちと愛鳥家の皆様のため
にお勧めできる餌、おもちゃなどの販売を実施しました。
また、時間のあるお客様にはご注文いただいた商品の取り寄せ販売も
実施いたしました。

(8) 動物病院施設及び動物宿泊施設の経営
→平成27年度は実績なし

(9) ペットに係る飼養・食餌以外の物品販売業
鳥を飼う方向けの用品（飼育書等）が該当します。
TSUBASAを広く普及するための雑貨（コースリボン）、カレンダー、書籍の
販売（ペレット読本、バーバとえんどうのおまめ）等。

4 埼玉県指定NPO法人取得について

平成26年12月19日に、運営組織や事業活動が適正で、公益の増進に資するNPO法人
として、埼玉県知事より「認定NPO法人」に認定されました。それに加えて、平成27年3
月17日に、埼玉県民の福祉の増進に寄与し、寄附金を県民税の控除対象にすることが出来る
NPO法人として、埼玉県知事が条例で個別指定する「埼玉県指定NPO法人」になりました。

5 各種メディアでの活動内容の報道実績について

(1) コンパニオンバードNo.22、No.23

- (2) ALL BIRD 1月、3月、5月、7月、9月、12月
- (3) 「その差って何ですか」(TBSテレビ)
- (4) いえまち再生会議(フリーペーパー)
- (5) Attract(フリーペーパー)

6 会員数、寄附者、ボランティアなど

正会員	:	362人
賛助会員	:	182人
法人会員	:	1団体
名誉会員	:	19人
寄附者	:	延べ780人
鳥のスポンサー	:	延べ195人
鳥のお世話に関する		
ボランティア	:	延べ人数:計1305人
プロボラなど	:	2名

また、募金箱への募金、支援物資の提供(ウイッシュリスト含む)、古本の提供(きしやぼん)、支援の羽の提供、募金箱の設置、リーフレットの設置、鳥達のおもちゃ作り、支援を目的としたイベントの開催、動物愛護イベント等での啓発発動、SNS等によるPRなど、様々な形でご支援を頂きました。

以上